



パントー・
フランチェスコ 先生

(精神科医・慶應義塾大学病院
精神・神経科教室 医員)

略歴 イタリア、シチリア島出身。イタリアの医師免許を得てから来日し、日本の医師免許を取得。現在は複数の医療機関にて精神科医として従事している。日本の文化の一つと言えるオタクカルチャーを生かし、世界中の若者のメンタルヘルスを支援するツールの開発を目指す。今後は社会評論、アニメ療法に基づいた娯楽作品(アニメ、ゲーム、漫画など)の開発に注力する予定。



青木崇浩 先生

(つなぐharmony代表)

略歴 製造業約10年のキャリアを経た後、自身の転職活動に悩んだことから「人の働きやすさ」への興味を開き、産業カウンセラー、キャリアコンサルタントを取得。さらに学びを深めブリーフセラピスト、SNSカウンセリング指導者としても活躍中。マンガを使ったカウンセリングにいち早く取り組み独自の活動を続けている。

産業カウンセラーの日特別講座

【実践 アニメ療法】

～アニメこそ現代社会で最もアクセスしやすいメンタルケアツールだ～

- ナラティブセラピーのドミナントストーリーを外在化してオルタナティブストーリーを作っていくという過程でそのモデルとなる物語にアニメを使うという療法。ロールモデルを持ちやすくクライアントへの負荷が小さいという特徴があります。この創始者である先生から直接お話を聞ける貴重な機会です。青木先生とのパネルディスカッションもお願いしています。今回は会員だけではなく誰でも参加できます。秋の日に新しい風を学びませんか！

日時 2025年11月23日(日・祝) 13:30～

会場 オンライン(ウェビナー)

先着500名
参加費無料！

お申込み



お申込みURL <https://x.gd/zPMDg>

主催

一般社団法人日本産業カウンセラー協会関西支部会員部

<https://kansai.counselor.or.jp/>